

令和3年度 第9回ACP作業部会

日時：令和4年1月13日（木）

午後2時～午後3時

場所：安城市医師会館

安城市看取り体制のめざす姿

「本人が望む場所で、自分らしく最期まで今を生きる」

安城市のACPの理念

- ・私たちは 市民がその人らしく生きることを活動の原点とします。
- ・私たちは その人の価値観を大切にします。
- ・私たちは 専門職としての矜持を持ち、共に考え、共に悩み、共に実践します。
- ・私たちは その人の気持ちの揺れに寄り添い、何度でも話し合います。

1. ACP マニュアル、わたしノート、ポスター完成報告・配布、掲載（HP, サルビーポータルサイト）について（資料1-1、2）
2. 市民啓発について（資料2）
3. 研修会内容検討（各グループ）（資料3）

ACP マニュアル研修会内容

総論→部会長（30分程度）

1G→意思形成支援、意思表示支援（15分程度）

2G→意思決定支援、意思実現支援（15分程度）

3G→多職種連携のポイント、疾患別の対応、状況別の対応（15分程度）

4G→支援者の資質向上、サルビー見守りネットの活用、わたしノートの活用（15分程度）

事務連絡

- ・ACP マニュアル研修会案内（資料4）
- ・広報あんじょう2月号特集（資料5）

裏面へ

・在宅医療介護連携推進のための研修会

令和4年2月24日（木）午後7時00分から午後8時まで

オンライン開催（ZOOM使用）

テーマ 人生の最終段階におけるリハビリテーションのこれから

講師 尾川佑衣氏（社会医療法人 財団新和会 八千代病院 総合リハビリセンター）

研修のねらい 終末期リハビリテーションにおける市内リハビリ専門職の暗黙知の
形式化と課題共有

次回 令和4年2月10日（木）午後2時～3時 安城市医師会館